



Gate Town News
http://www.nakamegurogt.jp

GTニュース

発行
全体管理組合
A棟管理組合
B・C棟管理組合
目黒区上目黒2-1-1
TEL (5704) 0046
FAX (5721) 8928

今年もどうぞよろしくお願いいたします。
GTニュースのバックナンバーはホームページでご覧になれます。

2010年1月
第29号



人と人との関わりを大切に！

めぐろ観光まちづくり協会

佐藤 與治 会長

インタビュー

広く区内外から集客し、『文化の薫り高い、おしゃれなまち』目黒の魅力をアピールするとともに、産業振興・商店街活性化をはかるため「めぐろ観光まちづくり協会」が、昨年十月十八日に設立された。

オープニングのセレモニー、テープカットは中目黒GTタワー広場にて、また、協会設立記念講演は、テレビでもお馴染みの愛川欽也氏が『あなたの街の宣伝本部長・愛川欽也のまちづくりの話』と題して中目黒GTプラザホールで行われた。今回は、この「めぐろ観光まちづくり協会」の会長に就任された、東京商工会議所目黒支部の会長でもある佐藤與治氏にお話を伺った。

目黒の魅力を発信していく…

東京都は平成十六年「観光まちづくり基本指針」をたて、地域特性に応じた観光まちづくりを提案しています。目黒区には大きな観光施設があるわけでもありません。しかし、目黒には目

めぐろ観光まちづくり協会設立

賑わいと活力が溢れる
目黒のまちをめざして！

全館避難訓練

直下型大規模地震発生！十一月五日訓練実施！

まずは護身。制震構造のGTタワー、免震構造のGTハイツ、耐震構造のGTテラス、建物に致命的な損害はなし。しかし！間もなく火災発生！火災現場は、地下2階駐車場！連絡を受けた防災センターは直ちに初期消火へ向かい、別班は非常放送実施、避難誘導放送を行います。次々にヘルメットをかぶった入居者が階段を使ってGTタワー下ピロティへ避難してきます。

ここで、ガラスの落下に注意！そして実際は、一時避難場所は中目黒小学校、最寄りの広域避難場所は中目黒公園。皆さん、場所をご存知でしたか？

今年六月に消防法が改正され、防火に防災が追加された自衛消防訓練の実施が義務づけられました。各社、各個人の意識も高め、有事に備えましょう！



▲GT全館避難訓練に735人が参加

地球温暖化対策事業所の指定を受けた 中目黒GTは、これからどうする？

東京都は、地球温暖化対策環境確保条例を改正（平成二十一年四月公布施行）し、平成二十二年四月から総量削減義務と排出量取引制度を導入するなど制度を強化しました。そして、第一計画期間（二〇一〇～二〇一四年度、以後、五年間ごとの期間）の五年間の削減義務の目標値を八%としました。従って、GTでは現在、八%削減対策を総点検しているところです。

このCO2排出量削減義務の八%は、GTのようなオフィスビル、官公庁庁舎、商業施設、宿泊施設、教育施設、医療施設等が対象となります。

GTでも施設として住宅専有部分を除く建物のCO2排出量を向こう五年間、毎年二〇〇九年度以前のある連続する三年間の平均のCO2排出量を基準としてさらなる削減に努め八%削減を達成していかなければなりません。

GT関係者の皆さん！ご理解とご協力をお願いします。最後に、東京都が二〇〇二年二月に「地球温暖化防止！東京作戦」を開始する前の一月、石原都知事が発した「地球と人類の存在にかけて」というメッセージの中の一文をご紹介します。この項を閉じます。

知事は、友人・開高健氏が好んで色紙に書いていた言葉（明日世界が減じるとも、今日あなたはリンゴを植える）を引用しながら次のような一文でメッセージを結んでいます。

『地球温暖化を阻止することなどは、あるいは私たちの手に余る重過ぎる課題なのかもしれません。しかし、一人ひとりが自分の手でリンゴの木を植えていくという営為の集積がこの地球をそして人類を救うという希望を簡単に捨てるべきではありません。』

GTギャラリーカレンダー

- ① 廣川五司写真展
一月八日～二十日
 - ② 深津諭美子他書道展
二月一日～十五日
 - ③ ノ宮絵画展
二月十五日
 - ④ 崔銀庭タペストリー展
三月二日～十五日
 - ⑤ 岩見水彩画展
三月二十三日
 - ⑥ 「獺」展
四月六日～十九日
 - ⑦ 天野政雄展
四月十九日～三十日
 - ⑧ 東山バステルの会展
四月三十日
 - ⑨ 宮坂「わらべ画」展
五月十日～二十四日
 - ⑩ 丸太悦子押花展
五月二十五日
- ～六月四日

一月の第八天社例祭のご案内

◇日時 平成二十二年
一月十六日（土）
午後二時から

「記事訂正のお詫び」

GTニュースの前号（二十八号）四ページの「GT賀詞交歓会」の開催日に誤りがありました。左記のとおりです。関係者の皆様に変な迷惑をおかけいたしました。

（誤）一月十五日（木）
（正）一月十三日（水）

編集後記

新年を迎え二十一世紀も十年目に入った。この世紀のキーワードの一つに「環境」がある。

今回の「地球温暖化」を取り上げるに際し、パソコンで種々検索をしていたところ「地球温暖化白書」なるものを見つけた。その中にCO2排出量が秒刻みで表示されるものがあった。これを見て、私も「リンゴの木」を植えようという気持ちになった。

（笑止）



▲めぐろ観光まちづくり協会設立記念式典で挨拶する青木目黒区長

黒の良さが沢山あり、住んでいる人々にとっでは大きな魅力があります。そんな目黒の良ところ、それは歴史や産業だけでなく、文化や産業、店舗や住環境まで含めた、あらゆる資源を活用して『住む人にも、訪れる人にも魅力が感じられるまちづくり』を実現していく中核組織として、『めぐろ観光まちづくり協会』は設立されました。

最近では、観光の形態も、以前のような温泉や観光地めぐりの物見遊山のものから、『街あるき』のような身近な都市型観光へと広がりをみせてきています。その観光とあわせて『地域の特性を生かしたまちづくり、文化や伝統の薫り高いまちづくり』を実現する事ができればと思います。

活動の主な柱は三つ…

会の主な活動は三つあります。一つ目は、目黒の良さを再発見し、一人でも多くの方と共有できる交流事業を展開

することです。区内ツアーを行って、見どころを区内外の方に紹介し、地元の方と来訪者がふれ合う場とし、区民の方々の生きがいづくりにもなれたらと思います。

二つ目は人材の育成です。目黒の魅力を紹介し、語れる人材、つまり観光まちづくりの担い手である観光ボランティアを育てることです。区民が多く参加する体制にしていかなければ長続きもしませんので、観光コンシェルジュやボランティアに興味ある方のご参加を期待しております。

三つ目は情報の収集と発信です。目黒区の特徴や魅力を発掘し、『まちの資源』とし

て積極的に発信していくことです。今現在、区内にあるすべてのものが資源につながります。それをどう構築し発信していくかが課題となります。

観光を通しての まちづくり…

具体的には、交流事業として、観光ツアーの実施、イベントの開催、区内の観光資源・人材発掘講座、観光ボランティアの育成、観光案内所の運営、マップ等の作成、会報発行、ホームページ作成、会員の募集、会費収納等々ですが、多くの方々に参加していただけるような体制づくりが大きなテーマです。箱物づくりだけではなく、人と人の結びつきが一番大切で目黒にある資源をどう構築し、どう連携していくかが重要です。その点が機能すれば、まちづくりがソフト面で動き出します。観光まちづくり協会の活動は、名前の通り『観光』だけでなく、『まちづくり』もテーマになっていきます。ある意味、目黒の地域おこし、まちおこしでもありますので、ぜひ色々な立場の方が一人でも多く会

員としてまちづくりの輪を広げていってほしいですね。

中目黒エリアの 問題と今後…

昨年の「めぐろ観光まちづくり協会」発足のイベントの時に合わせて、東京商工会議所目黒支部では三回目になりますイベント「目黒リバージ



▲目黒リバージ
GT広場でのスペシャルライブに詰め掛けた大勢の人たち

ヤム2009『スタイリッシュ散歩中目黒』を開催しました。今回のイベントは、中目黒駅周辺の四つの商店街が参加し意味あるものとなりました。中目黒のエリアは、現在、ハード面でも大きな変化がみられます。再開発の工事も最終段階となり、東京メトロ副都心線の乗り入れ、山手通りの拡幅工事、中央環状品川線の建

設など、様々な計画がありますが、一つ一つ問題に対処するだけでなく『中目黒エリアをどのような街にしていくなか』を考えることが大切で、東京商工会議所のこのようなイベントがきっかけになってくれればよいと思っております。そのためには、これからもっと多くの方々に参加して

いただきたい。めぐろ観光まちづくり協会も東京商工会議所も経済の活性化という共通点があるわけですから、大変意義深いイベントだったと思います。今後は、協会としては具体的な仕事に取り組んでいくわけですが、やはり人と人のつながりが一番大切で、皆様のご支援をよろしく願っています。

代官山 インスタレーション 2009



▲パブリックアートの作品がGTにお目見え。
GT大階段に「代官山ローム層」が出現。
審査員特別賞に輝く

あかりまつり2009

今年で七回目の クリスマス



▲私のクリスマスツリー展
49点のツリーがGT各所を飾る。
グランプリは「城井友紀さん」に
「古代の行列」が今年もタワー前広場に集う▲

GTクラシックコンサート



▲お馴染みアマービレ・ピアノトリオに
ソプラノが参加。多彩・華やかな演奏風景

GTギャラリィ 絵画等多彩な展覧会続く！



①三江健太絵画展
キャラクターが
面白い



②リバージ・エコバック展
マイバッグ入賞作品を
展示



③税理士仲間の写真展
力作の前で仲間の皆さん



④「獺会」展
展示を終え出来ばえを
確かめる



▲正覚寺境内に
ある「菩提之塔」

中目黒三丁目にある実相山・正覚寺には、歌舞伎の「先代萩」でも有名な三澤初子の像がありますが、その左隣りに「畜牛霊鬼菩提之塔」があります。この塔は大正十二年に上目黒蛇崩（現上目黒四丁目）で橋本牧場を

経営していた橋本寿吉氏が病気で亡くなった乳牛の霊を弔うために建立したもので、当初は橋本牧場の傍らにありました。今では想像ができませんが、明治中期から昭和の初めまで、目黒の風景には牧場が点在していました。この橋本牧場の他にも、中目黒GT近くの目黒区総合庁舎あたりには浅海牧場が、また東山一丁目には石原牧場、大橋には長田牧場、祐天寺裏（中町）には弁天舎牧場がありました。どの牧場も乳牛を飼育して牛乳を生産していました。当時明治政府は日本人の体格も西欧人に負けないようにするため牛乳をすすめたので

す。目黒は都心に近くて緑多く牧場に適していました。しかし大正十二年九月の関東大震災、昭和二年八月の東横線の開通などにより住宅化が急速に進み牧場は徐々に姿を消していきました。

橋本牧場にあったこの塔も、橋本牧場から、かつて橋本牧場で働いていた方に引き取られて移転。さらには祐天寺の墓地に移りましたが、菩提之塔に「南無妙法蓮華経」の文字があったことから地域の有志の方が正覚寺にお願いし、池田住職のご厚意で現在の場所に移され安住の地になりました。

現在、目黒に牧場があったという資料はほとんど無く、この碑は歴史的資料としても大変貴重なものと言えます。そしてその歴史を現代に伝えるため多くの方々が陰ながら努力されている事を改めて知るものでもあります。牧場があったという過去の歴史だけにとどまらず、それを保存し伝えていくという人々の想いも含めて歴史は、現代につながっているのだと言えましょう。

（シリーズについて）
今回第一回目となるこのシリーズでは、街の片隅にある小さな歴史「物」や「事」について焦点を当て取り上げていきたいと思います。

次号は「目黒川桜物語」を予定。
〔参考〕郷土目黒／豊島区立郷土資料館「ミルク色の残像」／目黒大観等。
助言・協力＝平山元也氏。



⑥目黒区役所写真部展
皆さんのキャリアを
感じますね！

12月14日（月）～12月25日（金）



⑤東山フォトクラブ
素晴らしい作品が
皆さんの足を止める

12月1日（火）～12月14日（月）

GT駐輪場リニューアル！

昨年十月一日からロック式駐輪機に変更して有料化し、利用時間も延長しました。

《利用時間》

朝五時～深夜午前十一時十分



- ◆ 2時間まで無料
- ◆ 2段ラック上段
その後10時間ごと100円
- ◆ 2段ラック下段
その後4時間ごと100円